

徳 島 県

埋蔵文化財センター年報

Vol.31 2019年度

2020

公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター



加茂宮ノ前遺跡 縄文時代中期 52号土坑遺物出土状況



加茂宮ノ前遺跡 縄文時代中期の玦状耳飾



加茂宮ノ前遺跡 III-3区 18号竪穴住居 (弥生時代中期末)



加茂宮ノ前遺跡 III-3区 18号竪穴住居から出土した銅剣形石製品

はじめに

本書は、平成31・令和元年度に公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターが実施した事業の概要をまとめたものです。

本年度も当法人では、徳島県から委託を受け、発掘調査・出土品整理・普及事業などを実施しました。

発掘調査では、国交省の那賀川河川改修事業（加茂堤防）関連の加茂宮ノ前遺跡、同じく国交省の吉野川河川改修事業（加茂第二堤防）関連の加茂東原遺跡、県の道路改築事業（徳島環状線国府・藍住工区）関連の川原田遺跡、同じく県の街路事業（住吉・万代・園瀬橋線）関連の徳島城下町跡福島1丁目地点の4遺跡の調査を実施しました。

このうち、平成28年度から継続して調査を行った加茂宮ノ前遺跡は今年度で、合わせて表面積約25,000㎡、延べ面積約45,500㎡の調査を完了しました。今年度については最下層の縄文時代中期の調査を行い、貴重な成果を上げることができました。

出土品整理では、西州津遺跡・佃遺跡・新居見遺跡・加茂宮ノ前遺跡・徳島城下町跡徳島町1丁目地点の5遺跡の整理作業を行うとともに、西州津遺跡・佃遺跡の調査報告書の刊行を行いました。

普及事業では、速報展「2019 発掘とくしま」とその関連行事を実施したほか、企画展示・公開講座・様々な古代体験事業等を数多く実施し、多くの来館者の皆様に徳島の歴史文化に親しんでいただくことができました。

また、四国地区埋蔵文化財センター巡回展「発掘へんろ展」は、今年度、「四国の風土と暮らし」をテーマとして開催しました。

当法人は今年度も引き続き4期目のレキシルとくしま（県立埋蔵文化財総合センター）の指定管理者の指定を受けているところです。今後とも多くの県民の皆さまに親しみやすい施設運営に努めて参りたいと考えていますので、引き続き、関係の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター

理事長 福家清司

目 次

公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの概要	3
I 令和元年度 公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの組織	5
II 平成 31・令和元年度事業概要	6
III 調査事業報告	9
調査事業一覧	10
加茂宮ノ前遺跡	11
加茂東原遺跡	13
川原田遺跡	14
徳島城下町跡福島 1 丁目地点	15
IV 整理事業報告	16
V 普及事業報告	
1 管理運営業務	17
2 徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務	17
3 『ときめく！ふるさとのレガシー活用・再発見事業』「2019 発掘とくしま」の開催	21
4 その他の普及事業	21

例 言

- 1 本書は公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの平成 31・令和元年度の事業をまとめた年報である。
- 2 III 調査事業報告に関する地形図は国土地理院発行 1 / 50,000 地形図を転載したものであり、各図に図幅名を記した。
- 3 III 調査事業報告，V 普及事業の概要は各担当者が執筆し，その責を文末に記した。また，全体の編集については氏家が行った。
- 4 12 ページ掲載の加茂宮ノ前遺跡出土銅剣形石製品実測図は，愛媛大学ミュージアム吉田広氏が図化したものを使用している。

公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの概要

1 設立の目的

徳島県内における埋蔵文化財（出土した文化財を含む。）の調査・研究に関する事業を行い，文化財保護意識の啓発普及を図り，もって地域文化の振興に寄与することを目的とする。

2 設立年月日

平成元年4月1日（平成22年4月1日公益財団法人移行）

3 事業内容

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査及び研究を行う事業
- (2) 出土した文化財の整理及び保存を行う事業
- (3) 埋蔵文化財の活用及び保護意識の啓発普及に関する事業
- (4) 徳島県立埋蔵文化財総合センターの管理運営に関する事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 資産及び会計

- (1) 資産構成 財団設立当初の財産，寄附金品，事業収入，資産収入，その他の収入
- (2) 資産種別 基本財産，運用財産
- (3) 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- (4) 基本財産 10,000,000円
- (5) 決算額 256,642,239円

5 評議員

- (1) 評議員 5名（定数3名以上5名以内）
- (2) 任期 4年
- (3) 評議員会
 - ① 権限 ア 評議員，理事及び監事の選任及び解任
イ 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれら附属明細書の承認
ウ 定款の変更等
 - ② 開催 定時評議員会（年1回開催），臨時評議員会

6 役員

- (1) 理事 9名（定数3名以上10名以内）
理事のうち1名を理事長，1名を副理事長，1名を専務理事とする。
- (2) 監事 2名（定数2名以内）
- (3) 任期 2年
- (4) 理事会
 - ① 権限 ア 法人の業務執行の決定
イ 理事の職務の執行の監督
ウ 理事長，副理事長，専務理事及び常務理事の選定及び解職
 - ② 開催 通常理事会（年2回開催），臨時理事会

7 主たる事務所

(1) 徳島県立埋蔵文化財総合センター内

① 所在地 徳島県板野郡板野町犬伏字平山 86 番 2

② 敷地面積 16,093㎡

③ 建物 鉄筋コンクリート造 2 階建（一部鉄骨造）255,405㎡

事務所，研究員室，展示室，図書資料室，情報処理室，分析室，機材保管室，
整理復元室，写真撮影室，木器，鉄器処理室等

8 事務局職員（令和元年 5 月 1 日現在）

(1) 常勤職員 18 名

内 訳 派遣職員等 4 名，財団職員 7 名，嘱託職員 4 名，研究補助員 3 名

(2) 非常勤職員 11 名

内 訳 調査補助員 5 名，整理作業員 6 名

I 令和元年度 公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの組織

令和元年5月1日現在

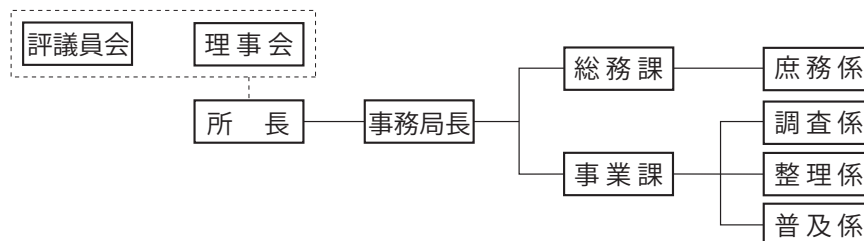
1 評議員・役員

評議員	木原 克司	鳴門教育大学名誉教授
	村澤 普恵	徳島大学国際コーディネーター
	大石 雅章	鳴門教育大学副学長
	大原 賢二	徳島県立佐那河内いきものふれあいの里ネイチャーセンター長
	平井 松午	徳島大学名誉教授
理事長	福家 清司	所長
副理事長	上田 輝明	徳島県民環境部スポーツ・文化局長
専務理事	湯浅 利彦	事務局長
理事	真鍋 俊照	四国大学名誉教授・大日寺名誉住職
	桑原 恵	徳島大学教授
	中村 豊	徳島大学大学院教授
	吉田 一紀	元徳島県教育委員会文化財課長
	竹原 紀幸	元徳島県教育委員会教育文化政策課長
	小林 恭子	徳島県教育委員会グローバル・文化教育課長
監事	原 孝仁	公認会計士
	木野内 敦	徳島県民環境部スポーツ文化局文化資源活用課長

2 職員

所長(理事長)	福家 清司	◇事業課
事務局長(専務理事)	湯浅 利彦	課長 氏家 敏之
◇総務課		調査係
課長	藤川 智之	専門研究員 田川 憲, 島田 豊彰
庶務係		
主任	吉岡 正幸	研究補助員 小林 由佳, 櫻田 純子, 細川 正樹
事務嘱託員	谷口絵梨子	整理係
〃	山田 里菜	研究主査 栗林 誠治
〃	西上 恵里	主任研究員 岡田 圭司
		普及係
		研究主査 原 芳伸
		普及係長 谷口 雅宏
		事務嘱託員 大島 美咲

3 組織図



Ⅱ 平成31・令和元年度事業概要

1 理事会等の開催状況について

(1) 第37回 書面理事会

開催日 令和元年5月1日(水)
議案 理事・監事の選任について

(2) 第19回 書面評議員会

開催日 令和元年5月1日(水)
議案 理事・監事の選任について

(3) 第38回 書面理事会

開催日 令和元年5月1日(水)
議案 副理事長を選定する件について

(4) 第39回 通常理事会

開催日 令和元年5月23日(木)
議案 平成30年度事業報告について
平成30年度事業収支決算について

(5) 第20回 定時評議員会

開催日 令和元年6月11日(火)
議案 平成30年度事業報告について
平成30年度事業収支決算について

(6) 第40回 通常理事会

開催日 令和2年3月25日(水)
議案 平成31・令和元年度事業計画の変更について
平成31・令和元年度事業収支予算の補正について
令和2年度事業計画について
令和2年度事業収支予算について

2 事業の実施状況について

(1) 埋蔵文化財発掘調査業務

県から委託を受けて、次の4事業に関連する4遺跡、表面積4,665㎡、のべ7,390㎡の発掘調査業務を行った。

- ① 平成31年度那賀川河川改修事業（加茂堤防）に伴う埋蔵文化財調査業務
遺跡名 加茂宮ノ前遺跡 調査面積 表面積 1,500㎡（のべ2,650㎡）
- ② 令和元年度吉野川河川改修事業（加茂第二堤防）関連埋蔵文化財発掘調査業務
遺跡名 加茂東原遺跡 調査面積 表面積 2,040㎡（のべ2,040㎡）
- ③ 令和元年度道路改築事業（徳島環状線国府・藍住工区）関連埋蔵文化財発掘調査業務
遺跡名 川原田遺跡 調査面積 表面積 525㎡（のべ2,100㎡）
- ④ 令和元年度街路事業（住吉・万代・園瀬橋線）関連埋蔵文化財発掘調査業務
遺跡名 徳島城下町跡福島1丁目地点 表面積 600㎡（のべ600㎡）

(2) 埋蔵文化財出土品整理業務

県からの委託を受けて、次の3事業に関連する5遺跡の出土品整理を行い、うち西州津遺跡・佃遺跡の報告書を刊行した。

- ① 徳島管内道路埋蔵文化財調査委託
遺跡名 西州津遺跡・佃遺跡 整理箱数 245箱
遺跡名 新居見遺跡 整理箱数 151箱
- ② 平成31年度那賀川河川改修事業（加茂堤防）に伴う埋蔵文化財調査業務
遺跡名 加茂宮ノ前遺跡 整理箱数 23箱
- ③ 令和元年度徳島中央警察署新庁舎整備事業関連埋蔵文化財整理業務
遺跡名 徳島城下町跡徳島町1丁目地点 整理箱数 46箱

(3) 『ときめく！ふるさとのレガシー活用・再発見事業』「2019発掘とくしま」の開催

埋蔵文化財発掘調査の成果を広く還元するために、埋蔵文化財速報展「発掘とくしま」及び関連行事を実施した。

(4) 徳島県立埋蔵文化財総合センター収蔵庫等管理業務

徳島県立埋蔵文化財総合センターに収蔵されている埋蔵文化財の管理と普及に関する業務を実施した。

(5) 遺物保存処理等業務

埋蔵文化財保護の拠点である県立埋蔵文化財総合センターにおける収蔵品等の検索システムの構築、遺物保存処理等の業務を実施した。

(6) 徳島県立埋蔵文化財総合センターの管理運営業務

徳島県から指定された施設（徳島県立埋蔵文化財総合センター・レキシールとくしま）の指定管理者として、適切な管理運営業務を行った。

3 平成 31・令和元年度収支決算

公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの平成 31・令和元年度の収支決算等は次のとおりである。

(1) 収入の部

(単位：円)

科 目	平成 30 年度	平成 31・令和元年度	比較増減額	備 考
1 基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
2 事業収入	442,634,400	256,418,000	△ 186,216,400	
3 特定資産運用収入	3,025	3,029	4	
4 雑収入	402,030	220,300	△ 181,730	
5 繰越金	0	0	0	
合 計	443,040,455	256,642,329	△ 186,398,126	

(2) 支出の部

(単位：円)

科 目	平成 30 年度	平成 31・令和元年度	比較増減額	備 考
1 事業費	396,750,532	205,977,239	△ 190,773,293	
2 管理費	46,289,923	50,665,090	4,375,167	
合 計	443,040,455	256,642,329	△ 186,398,126	

(3) 平成 31 年度・令和元年度収支差額

収入額合計 256,642,329 円

支出額合計 256,642,329 円

次期繰越額 0 円

(4) 事業量の推移

年 度	発掘面積(m ²)	整理コンテナ数(箱)	総事業費(円)
平成元	28,480	2,168	156,518,712
2	192,320	—	901,759,018
3	79,169	1,994	373,471,037
4	62,871	1,237	288,440,306
5	17,414	708	411,395,390
6	22,206	572	466,667,478
7	98,707	819	1,806,576,390
8	246,852	1,016	3,073,287,360
9	102,161	1,145	3,471,304,650
10	72,204	2,655	1,746,591,400
11	53,253	2,783	1,879,475,750
12	92,473	2,403	2,231,271,799
13	92,745	2,800	1,907,957,562
14	92,714	2,800	1,772,501,177
15	73,738	2,817	1,517,108,520
16	27,328	2,803	963,345,800
17	24,596	2,800	942,687,000
18	28,150	2,800	855,382,500
19	28,711	2,940	879,415,900
20	21,365	700	467,417,000
21	22,680	480	465,879,000
22	22,504	420	379,320,800
23	28,284	140	402,160,600
24	26,264	280	451,607,000
25	22,403	525	399,380,000
26	11,286	770	326,941,160
27	20,623	700	318,204,400
28	13,887	630	322,759,790
29	32,398	263	468,997,627
30	26,897	140	443,040,455

年 度	発掘面積(m ²)	整理コンテナ数(箱)	総事業費(円)
平成 31・令和元	7,039	467	256,642,329

Ⅲ 調査事業報告

県からの委託を受けて次の4事業に関連する4遺跡、表面積4,665㎡、のべ7,390㎡の発掘調査業務を行った。調査対象地となったのは、徳島市・阿南市・東みよし町である。

徳島市では、徳島城下町跡福島1丁目地点と川原田遺跡の調査を実施した。徳島城下町跡福島1丁目地点は県が進める街路事業（住吉・万代・園瀬橋線）関連の埋蔵文化財調査である。調査地は徳島城下町を構成する「福島」の一角にあたり、武家屋敷が存在する地点である。今年度の調査においては上層部分は攪乱を受けていたが、最下層部分では城下町の形成時とみられる整地層と遺構が確認できた。川原田遺跡は道路改築事業（徳島環状線国府・藍住工区）関連の埋蔵文化財調査である。事業は平成26年度より断続的に行われており、鎌倉～室町時代の水田や集落が検出されている。今年度の調査は平成27年度調査区と平成29年度調査区の間部分を行い、これまでの知見を追認できた。

阿南市の加茂宮ノ前遺跡は一級河川那賀川および支流である加茂谷川の浸水対策事業に伴って、平成28年度より継続して発掘調査が行われているもので、本年度が調査の最終年度となる。平成30年度に発見された縄文時代後期集落の調査を行うとともに、その下層から発見された前期・中期遺構面の調査を行った。主体となる中期の遺構は土坑、小穴、炉跡を中心としたもので竪穴住居は確認されなかったが、玦状耳飾をはじめとして様々な石製品や耳栓などの装飾品が多く出土している。なかでも蛇紋岩製玉斧は西日本では類例の少ない貴重な資料である。

東みよし町の加茂東原遺跡は吉野川河川改修事業（加茂第二堤防）関連の埋蔵文化財調査であり、今年度より開始された事業である。主体となるのは古墳時代初頭と飛鳥時代の二つの時期で、竪穴住居がそれぞれ検出されている。東みよし町内の吉野川南岸における大規模な調査は中庄東遺跡以来の例であり、古墳時代～古代にかけての新たな知見が得られることが期待される。

（氏家）

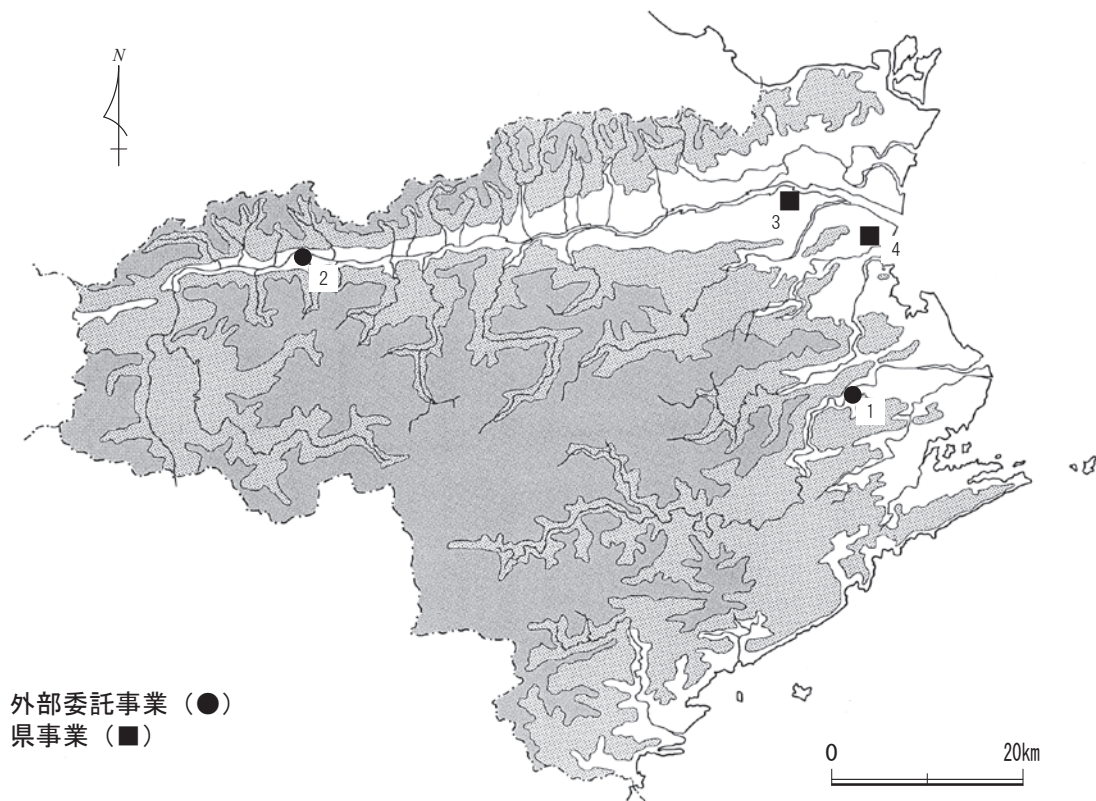
調査事業一覧

外部委託事業等関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

	遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
1	加茂宮ノ前遺跡	阿南市加茂町宮ノ前	1,500㎡ (表面積) 2,650㎡ (のべ面積)	H31.4.1 ~ R1.7.31	◎縄文時代	土坑・小穴・炉跡	縄文土器・耳栓・玦状耳飾・玉斧・丸玉・石杵・石臼・辰砂原石
2	加茂東原遺跡	東みよし町加茂	2,040㎡ (表面積) 2,040㎡ (のべ面積)	R1.7.1 ~ R1.11.30	○縄文時代 ◎古墳時代 ◎飛鳥時代 ○室町時代	竪穴住居・土坑・小穴・流路	縄文土器・土師器・須恵器・磁器

県事業等関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

	遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
3	川原田遺跡	徳島市国府町川原田	525㎡ (表面積) 2,100㎡ (のべ面積)	R1.12.1 ~ R2.3.31	○鎌倉時代 ◎室町時代	溝・水田	磁器・陶器・土師器
4	徳島城下町跡 福島1丁目地点	徳島市福島1丁目	600㎡ (表面積) 600㎡ (のべ面積)	R1.8.1 ~ R1.9.30	◎江戸時代		磁器・瓦



外部委託事業 (●)
県事業 (■)

発掘調査地点位置図

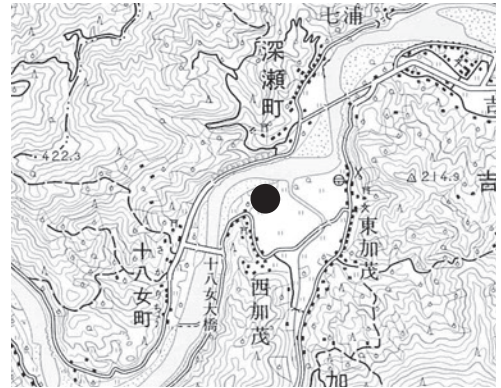
加茂宮ノ前遺跡

所在地 阿南市加茂町宮ノ前
調査期間 平成31年4月1日～令和元年7月31日
担当者 氏家 田川 島田
細川 小林 櫻田

調査概要 加茂宮ノ前遺跡は那賀川右岸の自然堤防上に立地し、遺跡の標高は26m前後を測る。昨年度までの発掘調査で弥生時代の鍛冶炉と水銀朱関連の遺物、縄文時代後期の集落に伴う配石遺構や国内最古級の水銀朱関連遺物の出土で全国的にも注目を集めた。

縄文時代の遺構と遺物 縄文時代前期～後期にかけての成果が得られた。主体となるのは縄文時代中期の遺構で、屋外炉や土坑、溝などがある。竪穴住居の発見には至らなかったが、屋外炉や縄文土器を廃棄した土坑などが検出されており、集落の一端を捉えることができた。土器は、北白川下層式、大歳山式、鷹島式、船元式など前期から中期にかけての型式が出土している。その他に装飾品類が多く出土している。内訳は蛇紋岩製玦状耳飾、蛇紋岩製玉斧、垂飾、耳栓などが確認されており、同時期に形成された美波町田井遺跡の出土量を上回り、県内最多となった。

まとめ また、加茂宮ノ前遺跡の特徴である水銀朱関連遺物であるが、今回の縄文時代中期以前の層からの出土は皆無であった。従って本遺跡においては縄文時代後期から水銀朱精製の操業が開始された可能性が高いと考えられる。ただし、豊富な縄文時代中期の装飾品類が示すとおり、日常生活の中においても広い地域間の交流が行われていたことが十分にうかがえ、昨年度発見された縄文時代後期の祭祀場である配石遺構構築や水銀朱の精製へと続く、拠点的な集落としての素地が十分にできあがっていたと考えられる。



1 調査地の位置（阿波富岡）



2 土器出土状況



3 玦状耳飾出土状況



4 玉斧出土状況

弥生時代の遺構 弥生時代集落の調査において、徳島県下において初めての出土となる「銅剣形石製品」が確認された。報道発表が2019年度に行われたことから、ここで改めて報告する。

銅剣形石製品が出土したのは調査区東端に近い直径約7mの18号竪穴住居の覆土中からである。遺構の時期は共伴土器から弥生時代中期末頃が考えられるが、今後より詳細を検討する必要がある。銅剣形石製品は竪穴住居の南端、周壁溝の上面からわずかに浮いた状態で出土し、先端部分が中世の柱穴に接しているため後世に欠損した可能性もある。

銅剣形石製品 銅剣形石製品は残存長24.1cm、最大幅（突起部）5.1cm、最大厚1.3cm、重量181.2gを測る。形状は平形I式銅剣に類似しているが、本来存在していた表裏の樋が研磨の進行によって失われかけていること、関部に施された双孔の位置が下端から1.4cmしか離れておらず、極めて低い位置にあることなどから、製作当初は細形ないしは中細形銅剣を模倣して製作したものが、再加工によって平形銅剣の形状に作り替えられたものと考えられる。石材には畿内～北陸地方にみられるような黒色の堆積岩を用いている。

加茂宮ノ前集落においては近畿地方と同様に銅剣と銅剣形石製品を使用した祭祀が行われていたと考えられる。その後、平形銅剣という新たな形の銅剣の受容に際して、古い形の銅剣形石製品を再加工することにより、地域独自の青銅器祭祀が執り行われていたものと推定できる。この銅剣形石製品は加茂宮ノ前集落の人々が水銀朱を交換財として入手した可能性が十分考えられることから、周辺地域との水銀朱の交易ネットワークを考える上で極めて貴重な資料である。

(田川)



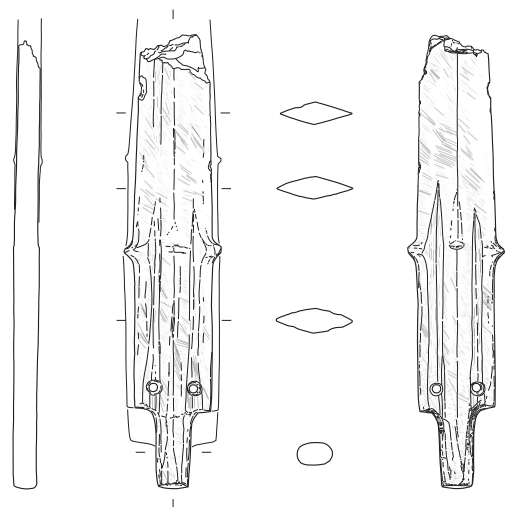
5 18号竪穴住居遺物出土状況①



6 18号竪穴住居遺物出土状況②



7 銅剣形石製品出土状況



8 銅剣形石製品実測図 (S = 1/4)

加茂東原遺跡

所在地 三好郡東みよし町加茂
調査期間 令和元年7月1日～令和元年11月30日
担当者 島田 細川

調査概要 加茂東原遺跡は吉野川中流域の南岸，加茂谷川と古川の合流部である標高約68mの自然堤防上に所在している。東みよし町の谷底平野上では，これまでも稲持遺跡，中庄東遺跡，末石遺跡など縄文時代～古代にかけての集落遺跡の調査が行われている。

遺構と遺物 今年度の調査においては縄文時代中期～近世にいたるまでの複数時期の遺物や遺構が確認されているが，その中心となるのは古墳時代初頭と飛鳥時代の2時期の竪穴住居を伴う集落跡である。

古墳時代初頭の2号竪穴住居（SB1002）は平面形状が円形で径は約9mを測る。炉は中央に位置しており，住居の壁際はベッド状の高まりが巡らされている。床面から砥石や台石等とともに鍛冶炉とみられる焼け込みが存在することから，鉄器の製作を行っていたと考えられる。

飛鳥時代の竪穴住居は平面形状が方形で，一辺の長さは約6mを測る。遺構形状の全体が確認できた1号，3号竪穴住居では，いずれも北壁の中央部に竈が設けられており，外部に煙道が伸びている。

まとめ 今回の調査地点は吉野川とその支流である加茂谷川・古川が合流する地点であり，集落範囲の北東部にあたるものとみられる。今後の調査の進展により，2時期の集落の範囲や規模が徐々に明らかになっていくとみられる。また東みよし町内には前期の丹田古墳を始めとして多くの古墳が築かれており，それらとの関係を考えていくことが重要である。

（島田）



1 調査地の位置（池田）



2 2号竪穴住居完掘状況（南から）



3 2号竪穴住居内炉の断面



4 4号竪穴住居遺物出土状況

川原田遺跡

所在地 徳島市国府町川原田
調査期間 令和元年12月1日～令和2年3月31日
担当者 島田 細川



1 調査地の位置 (川島)

調査概要 川原田遺跡は吉野川と鮎喰川に挟まれた標高約5mの沖積地に立地している。調査区の西側には飯尾川が北流し、やがて向きを東へ変えて流れている。遺跡の南側は古代～中世にかけての集落や水田が広がる池尻・桜間遺跡に接しており、北側の西黒田付近は古代の東大寺領新島庄大豆処に比定されている。平成26年度より断続的に調査が行われており、2～6面の遺構面および水田面が確認されている。

遺構と遺物 今年度の調査区においては4面の遺構面が検出された。各遺構面とも、おもな遺構は溝と鋤跡であり、調査区全体に水田が広がっていたと考えられる。第3遺構面には水田の北寄り部分から、土坑や柱穴とみられる遺構も検出されており、集落域の縁辺にあたる可能性が考えられる。出土遺物は土師質土器の中に讃岐産の鍋や播磨型の羽釜などが確認できる。その他、陶器類では備前焼の甕や播鉢、瀬戸美濃系天目茶碗や皿、貿易陶磁としては龍泉窯系青磁碗や割高台の白磁皿などが出土している。

まとめ 今回の調査地点は平成27年度と平成29年度に行われた調査区の間部分にあたる。これまでの調査成果と合わせると、北東に位置する現在の川原田集落の周辺に、中世から近世初期の集落が存在しており、それより南側を中心として水田域が広がっていることが追認できた。

(島田)



2 第2遺構面青磁碗出土状況



3 第3遺構面備前播鉢出土状況



4 第3遺構面完掘状況 (北から)

徳島城下町跡福島1丁目地点

所在地 徳島市福島1丁目
調査期間 令和元年8月1日～令和元年9月30日
担当者 田川 櫻田



1 調査地の位置（徳島）

調査概要 徳島城下町跡福島1丁目地点は助任川の左岸、新町川との合流地点の北側に位置しており、標高約1.5mを測る。調査区の南北にそれぞれ接する現有道路は徳島城下町絵図の『阿波国徳島城之図』（正保3年）や『御城下絵図（題簽）』（享保年間）にも描かれ、現在にも継承されている。調査地点は元文年間の城下町絵図では武家屋敷地となっており、「大口氏」の敷地内に収まるものとみられる。

遺構と遺物 調査区は表土直下から約1mの盛土による近代の整地層が厚く堆積しており、その下から遺構面が1面確認された。遺構面はグライ化作用を強く受けて青灰色であるが、シルト質・砂質土・粗砂などが混在することから、当地点の開発初期の整地層である可能性が考えられる。

検出された遺構は土坑と溝が中心である。調査区の中央部付近では瓦を廃棄した7号土坑（SK1007）が検出されている。径が約1mの円形で、中から平瓦・丸瓦・結晶片岩の礫片などが出土しており、陶磁器類は含まれないため、建物の補修時に生じた廃棄物を投棄したとみられる。また調査区南寄りからは東西方向の溝が2条検出されており、土地の区画等を目的としたものと考えられる。

まとめ 出土した瓦などから、調査地は絵図に記されたとおり屋敷地として利用されていたと考えられるが、建物などは検出されず、遺構密度も低い状況であった。今後、周辺の調査地点の成果と合わせて城下町の復元を考える必要がある。

（田川）



2 瓦が廃棄された土坑（SK1007）



3 染付出土状況



4 泥面子出土状況

IV 整理事業報告

徳島県からの委託を受け、次の3事業5遺跡の出土品整理業務を実施した。



西州津遺跡・佃遺跡トレース作業



新居見遺跡トレース作業



加茂宮ノ前遺跡遺物洗浄



徳島城下町跡徳島1丁目地点木製品保存処理

出土品整理業務一覧

事業名	遺跡名	所在地	整理期間	担当者名	整理概要	備考
徳島管内道路埋蔵文化財調査委託	西州津遺跡	三好市池田町	H31.4.1～ R2.3.31	栗林, 小林	トレース作業, レイアウト, 写真撮影, 観察表作成, 原稿執筆	報告書300部の刊行と発送
	佃遺跡	三好市井川町	H31.4.1～ R2.3.31	栗林, 小林	トレース作業, レイアウト, 写真撮影, 観察表作成, 原稿執筆	報告書300部の刊行と発送
	新居見遺跡	小松島市新居見町	H31.4.1～ R2.3.31	岡田, 島田	実測, トレース作業, 原稿執筆	
平成31年度那賀川河川改修事業(加茂堤防)に伴う埋蔵文化財調査業務	加茂宮ノ前遺跡	阿南市加茂町	R2.2.1～ R2.3.31	田川	遺物洗浄, 接合, 復元	
令和元年度徳島中央警察署新庁舎整備事業関連埋蔵文化財整理業務	徳島城下町跡 徳島1丁目地点	徳島市徳島町 1丁目	R1.10.1～ R2.1.31	田川	遺物洗浄, 実測, 写真撮影, 木製品保存処理	

V 普及事業報告

平成31年・令和元年度の普及事業は、埋蔵文化財の保護・活用と普及啓発を目的とし、指定管理者としての自主事業を中心に、従来の業務も継承しながら、更なる充実のための創意工夫を加えて実施した。

1 管理運営業務

収蔵庫等業務

埋蔵文化財保護の拠点である県立埋蔵文化財総合センターにおいて、県内の埋蔵文化財の保存・活用が一層図られることを目的とし、遺物保存処理、収蔵庫内の資料保管、検索ファイルの作成、図書受納等の業務を行った。

2 徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務

県教育委員会から指定された同センターの指定管理者として、管理運営事業計画に記載した管理運営の基本方針（利用促進、サービス向上、コスト削減、施設の適正な維持管理、地域への貢献・連携、安全管理、環境への配慮）に沿って、適切な管理運営業務を実施した。

(1) 対象施設の利用状況

- ・期間 平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）
- ・来所者数 11,908人

(2) 自主事業の実施状況

① 埋蔵文化財企画展示

レキシルトくしま展示1『歌と元号の木簡－さくやこのはな－展示』

- ・実施期間 平成31年4月23日（火）～令和元年6月2日（日）
- ・来所者数 1,461人

レキシルトくしま展示2『長国の埋蔵文化財 陸「長国の出土銭」』

- ・実施期間 令和元年8月31日（土）～10月13日（日）
- ・来所者数 1,311人

レキシルトくしま展示3『加茂宮ノ前遺跡出土「銅剣形石製品」特別展示』

- ・実施期間 令和元年9月14日（土）～10月13日（日）
- ・来所者数 947人（長国の文化財 陸 をあわせた数字）

レキシルトくしま展示4

第3回 四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展『四国の風土と暮らし』

- ・実施期間 令和2年1月10日（金）～3月15日（日）
- ・来所者数 1,811人

② ワークショップ

四国旧石器遺跡マッピングパーティー（日本旧石器学会、中・四国旧石器文化談話会と共催）

- ・実施日 令和元年 12月7日(土)
- ・参加者数 8人

③ アワコウコ楽デリバリー

県庁すだちくんテラス 『レキシルとくしま』施設紹介

- ・実施期間 令和元年 11月26日(火)～12月13日(金)

④ 考古学専門講座 全3回

第1回 令和元年 5月12日(日)

- ・演 題 『文化財で読む徳島の歴史』
- ・講 師 湯浅利彦 (公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター)
- ・受講者数 30名

第2回 令和元年 7月14日(日)

- ・演 題 『平成時代の発掘調査を読む』
- ・講 師 湯浅利彦 (公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター)
- ・受講者数 39名

第3回 令和元年 9月22日(日)

- ・演 題 『文化財の防災』
- ・講 師 町田 哲氏 (鳴門教育大学)
- ・受講者数 18名



アワコウコ楽公開講座講演会

⑤ アワコウコ楽公開講座 全5回

第1回 令和元年 6月30日(日)

- ・演 題 『弥生時代鍛冶工房に関する基礎論』
- ・講 師 村上恭通氏 (愛媛大学)
- ・受講者数 130名

第2回 令和元年 7月7日(日)

- ・演 題 『考古学のさらなる可能性と縄文時代研究』
- ・講 師 富井 眞氏 (京都大学)
- ・受講者数 111名

第3回 令和元年 9月8日(日)

- ・演 題 『銭の使い方』
- ・講 師 島田豊彰 (公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター)
- ・演 題 『銅製品のサビと劣化』
- ・講 師 植地岳彦氏 (徳島県立博物館)
- ・受講者数 77名

第4回 令和2年 1月26日(日)

- ・演 題 『先史時代の西南四国』

- ・講 師 多田 仁氏（公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）
- ・受講者数 61名

第5回 令和2年2月16日（日）

- ・演 題 『遺跡の立地と地形環境』
- ・講 師 古田 昇氏（徳島文理大学）
- ・受講者数 52名

⑥ おもしろ古代体験

ゴールデンウィーク特別企画「勾玉づくり」

- ・実 施 日 平成31年4月27日（土）・28日（日）、令和元年5月3日（金）～5月5日（日）
- ・参加者数 108名

木簡づくり

- ・実 施 日 令和元年5月19日（日）
- ・参加者数 6名

組紐づくり

- ・実 施 日 令和元年5月26日（日）・6月9日（日）
- ・参加者数 11人

板状土偶をつくろう

- ・実 施 日 令和元年6月23日（日）
- ・参加者数 13人

鑄造体験 銭つくろう

- ・実 施 日 令和元年9月15日（日）
- ・参加者数 9人

縄文仮面づくり

- ・実 施 日 令和2年2月22日（土）
- ・参加者数 16人



夏休みおもしろ古代体験 ガラス玉づくり

⑦ 2019 夏休みおもしろ古代体験

夏休み特別企画として、児童・生徒対象に古代体験を実施した。

- 『勾玉づくり』 令和元年7月21日（日）
- 『土器づくり』 令和元年7月28日（日）・8月18日（日）
- 『ガラス玉づくり』 令和元年8月4日（日）・8月16日（金）
- ・体験者数 166名

⑧ 古代体験まつり

ガラス玉づくり、弓矢試射体験、クイズラリーなどの古代体験行事を実施した。

- ・実 施 日 令和元年10月27日（日）
- ・来所者数 1,580名

⑨ アワコウコ楽ボランティア倶楽部

万葉の植物を楽しむプロジェクト・・・古の草花研究、植物の育成では「古代ハス」を育てた。
古代ものづくりプロジェクト・・・・組紐づくりについて研究し、イベントを開催した。
遺跡案内人プロジェクト・・・・板野町周辺の遺跡について学習し、遺跡めぐりウォーキングを計画した。

- ・その他センター自主事業において、会場設営や準備、イベント運営に参加した。それぞれが自主的に参加し、ボランティア活動を行った。
- ・実施回数 42回（実習，全体会を合わせた回数）
- ・のべ参加者数 157名

⑩ その他の行事

『フンディー，やのまるを探せ』平成31年4月2日（火）～令和2年3月31日（火）
165名
『まいぶんスケッチブック』平成31年4月2日（火）～令和2年3月31日（火）4名
『まいぶんクイズ』平成31年4月2日（火）～令和2年3月31日（火）51名
『四国の風土と暮らし絵合わせ』令和2年1月10日（金）～3月15日（日）11名

(3) 徳島県立埋蔵文化財総合センター公式ホームページの管理

- ・アクセス数 22,069件

(原)

(4) 団体来所対応 団体 1,024人

	月日	団体名	小学生	中学生	高校生	一般	合計	内容
1	4月2日	京都新聞社文化センター古事記カルチャー教室				9	9	見学
2	5月9日	北島南小学校	56			3	59	見学・勾玉
3	5月10日	東光小学校	12			2	14	見学・勾玉・火おこし
4	5月30日	板野南小学校	23			3	26	見学・勾玉
5	6月22日	鴨島児童デイ ワンハート	8	3	1	5	17	勾玉
6	6月27日	県議会事務局（八幡小学校）	18			2	20	見学
7	7月31日	藍住町教育委員会	31			23	54	勾玉・火おこし
8	8月2日	つだまちキッズ	7	2		5	14	見学・勾玉
9	8月3日	阿南市子ども会連合	28			14	42	見学・草木染め
10	8月9日	ALTとともに学ぶわくわくデイキャンプ	30			17	47	勾玉
11	8月21日	児童福祉 Tomo de coco	7			5	12	草木染め
12	9月22日	発達支援スペシャルオリンピックス日本・徳島		1		5	6	見学・勾玉
13	9月26日	板野東小学校	59			4	63	見学・勾玉・火おこし
14	10月8日	香川県高松市立大野小学校	76			5	81	見学・火おこし
15	10月25日	八万小学校	130			12	142	見学
16	10月25日	佐古小学校	78			8	86	見学・土面づくり
17	10月27日	板野町教育委員会（ふるさと巡回バス）				19	19	見学
18	10月27日	高知県安芸市 団体				24	24	見学
19	11月1日	香川県東かがわ市立福栄小学校	16			5	21	見学・勾玉
20	11月1日	桑野小学校	25			2	27	見学・勾玉

	月 日	団 体 名	小学生	中学生	高校生	一般	合計	内 容
21	11月 3日	“阿波のみち”女性フォーラム実行委員会				14	14	見学
22	11月 3日	放課後等デイサービス ナイスかもじま	2		1	2	5	勾玉
23	11月 15日	とくしま“あい”ランド推進協議会				28	28	見学
24	11月 16日	鳴門教育大学 菅原ゼミ				18	18	見学・勾玉
25	11月 24日	放送大学 団体				14	14	見学
26	11月 27日	更正保護法人 徳島自立会				12	12	見学・勾玉
27	12月 4日	徳島県議会事務局（日和佐小学校）	26			2	28	見学
28	1月 11日	放課後等デイサービス いーちネクスト	5	3		5	13	見学・火おこし
29	1月 19日	Shikoku Z car club				11	11	火おこし
30	2月 21日	加茂名小学校	68			12	80	見学
31	3月 5日	健歩会				13	13	見学
32	3月 5日	児童発達支援 たけのこ	3	1		1	5	見学

3 『ときめく！ふるさとのレガシー活用再発見事業』「2019 発掘とくしま」の開催

埋蔵文化財発掘調査の成果を広く還元するために、埋蔵文化財速報展「2019 発掘とくしま」及び関連行事を実施した。今回は平成 30 年度の事業内容から、加茂宮ノ前遺跡ほか、調査の行われた遺跡の成果を展示するとともに、調査報告会及び講演会、古代体験を実施した。

- ・実施期間 令和元年 6 月 11 日（火）～ 7 月 14 日（日）
- ・実施場所 レキシルとくしま（徳島県立埋蔵文化財総合センター）
- ・速報展示 徳島城下町跡徳島町 1 丁目地点（徳島市徳島町）
田浦遺跡（小松島市田浦町）
加茂宮ノ前遺跡（阿南市加茂町）
- ・来所者数 1,293 名

4 その他の普及事業

(1) 埋文 WEB の管理運営

現地説明会の案内・各種イベント案内・発掘作業員などの募集案内や公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの活動内容全般を掲載した。

- ・アクセス数 22,069 件

(2) 埋蔵文化財センター年報の刊行

- ・埋蔵文化財センター年報 Vol.30 500 部



古代体験まつり 缶バッジづくり

(3) 各種研修の受け入れ

	実施日	団体名	人数	内 容
1	令和元年 8 月 1 日	大麻中学校	3	大麻中学校職場体験
2	令和元年 8 月 6 日～ 8 月 8 日	徳島県立総合教育センター 教職員研修課	4	フレッシュ研修 I (初任者研修) 企業等研修
3	令和元年 8 月 20 日	徳島県立総合教育センター 教職員研修課	18	小中学校社会科研修講座「身近な地域の文化財を 活用した歴史学習」
4	令和 2 年 2 月 13・14 日	徳島県教育委員会 学校教育課	3	高校生インターンシップ (板野高等学校)

(4) 職員の対外活動

No.	期 日	内 容	参加者
1	4 月 1 日～3 月 31 日	藍住町勝瑞城館跡整備検討委員会委員	福家
2	4 月 1 日～3 月 31 日	「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査検討委員会委員	福家
3	4 月 1 日～3 月 31 日	一宮城跡調査指導委員会委員	福家
4	4 月 1 日～3 月 31 日	徳島の橋を語る会副会長	福家
5	4 月 1 日～3 月 31 日	公益財団法人徳島銀行生涯学習財団評議員	福家
6	4 月 1 日～3 月 31 日	鳴門市文化財保護審議会委員	福家
7	4 月 1 日～3 月 31 日	阿波市文化財保護審議会委員	湯浅
8	4 月 1 日～3 月 31 日	徳島市立考古資料館協議会委員	湯浅
9	4 月 1 日～3 月 31 日	第 16 期徳島県シルバー大学校大学院講師	湯浅
10	4 月 1 日～3 月 31 日	小松島市文化財保護審議会委員	藤川
11	4 月 1 日～3 月 31 日	藍住町文化財保護審議会委員	氏家
12	4 月 5 日	徳島県シルバー大学徳島校 OB 会歴史クラブ月例講座講師	福家
13	4 月 17 日	「長国の埋蔵文化財 陸」協議 (海陽町)	藤川・原
14	4 月 24・25 日	四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろ」会場設営と協議 (愛媛県松山市)	藤川・原
15	4 月 27 日	関西縄文文化研究会例会講師 (京都市)	湯浅
16	5 月 9・10 日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会への出席 (新潟県長岡市)	湯浅
17	6 月 4 日	「長国の埋蔵文化財 陸」協議 (阿南市)	原
18	6 月 8 日	四国放送ラジオ出演	氏家
19	6 月 13・14 日	第 36 回全国埋蔵文化財法人連絡協議会総会への出席 (山形県酒田市)	福家・藤川
20	7 月 5 日～3 月 31 日	史跡板東俘虜収容所跡保存活用検討委員会副委員長	福家
21	7 月 11・12 日	四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろ」会場設営と協議 (高知県南国市)	氏家・原
22	7 月 18 日	小松島市ふるさと講座講師 (小松島市)	藤川
23	7 月 20 日	第 37 回郷土文化講座講師「とくしま文化レガシー」(徳島市)	福家
24	7 月 25 日	小松島市ふるさと講座講師 (小松島市)	湯浅
25	7 月 27 日	第 37 回郷土文化講座講師「とくしま文化レガシー」(徳島市)	氏家
26	8 月 11 日	第 37 回郷土文化講座講師「とくしま文化レガシー」(徳島市)	藤川
27	8 月 25 日	令和元年度鳥居龍蔵セミナー第 3 回講師	湯浅
28	8 月 31 日	「長国の埋蔵文化財」講師 (阿南市)	藤川
29	9 月 13 日	「加茂宮ノ前遺跡について考える」講師 (阿南市)	田川
30	9 月 26・27 日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会中国・四国・九州ブロック会議への出席 (山口市)	藤川・氏家
31	9 月 27 日	四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろ」会場設営と協議 (香川県坂出市)	原
32	9 月 28 日	明治大学博物館友の会講演会「日本考古学 2019」講師 (東京都)	氏家
33	10 月 1 日～3 月 31 日	阿波市古墳調査検討委員	湯浅・藤川
34	10 月 6 日	「長国の埋蔵文化財」講師 (小松島市)	福家
35	10 月 19・20 日	重要文化財指定記念講演会『徳島県矢野遺跡出土品』展講師	湯浅・藤川

No.	期 日	内 容	参加者
36	11月 2日	あすたむらんど徳島サイエンスフェア 2019「銅鐸をつくろう」	湯浅・藤川
37	11月 21・22日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会への出席（東京都）	藤川・氏家
38	12月 12・13日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会研修会への出席（京都市）	田川
39	1月 22日	公正採用選考人権啓発推進員研修会（鳴門市）	藤川
40	1月 29日	入札談合関与行為防止法等研修会（徳島市）	藤川
41	2月 26日	「長国の埋蔵文化財」実行委員会（阿南市）	原
42	3月 17日	四国地区埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろ」実行委員会（板野町レキシルとくしま）	氏家・原

(5) 考古資料の活用

利用回数 67回 利用点数 11,709点

	申請内容		資料名等	点数	申 請 者	利用目的等
	開始日	終了日				
1	複製・撮影・出版物掲載 4月 1日	4月 24日	田井遺跡, 深瀬遺跡 出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る掲載
2	貸出・展示 4月 1日	4月 24日	観音寺遺跡木簡レプリカ	6	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	アワコウコ染いっぴん展示に係る展示
3	閲覧・撮影 4月 15日	4月 16日	荒川遺跡出土遺物	1,589	中野 良一	個人研究
4	出版物掲載 4月 16日		矢野遺跡遺物写真	31	読売新聞東京本社 事業局 文化事業部長 三村竜太郎	平成三十一年度新指定国宝・重要文化財図録への掲載
5	貸出・展示 4月 25日	5月 31日	田井遺跡, 深瀬遺跡 出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(愛媛会場)
6	出版物掲載 5月		加茂宮ノ前遺跡, 観音寺遺跡, 敷地遺跡 遺物写真	24	(公財) 徳島県文化振興財団 徳島県郷土文化会館 館長 佐藤 勉	郷土文化講座チラシへの掲載
7	出版物掲載 5月 1日		加茂宮ノ前遺跡現地 説明会資料	1	株式会社ジャパン通信情報センター 代表取締役 芹澤 義夫	「文化財発掘出土情報」への掲載
8	閲覧・撮影 5月 12日	5月 13日	荒川遺跡, 矢野遺跡 出土遺物	1,726	中野 良一	個人研究
9	出版物掲載 5月 13日		加茂宮ノ前遺跡遺物 写真	3	株式会社 はる制作室 代表取締役 真瀬 崇	「TJMOOK 最新調査でわかった日本の古代史完全保存版」への掲載
10	出版物掲載 6月		名東遺跡, 矢野遺跡 出土遺物	2	西本 和哉	個人研究
11	閲覧・実測 6月 1日		名東遺跡出土遺物	3	西本 和哉	個人研究
12	出版物掲載 6月 1日		加茂宮ノ前遺跡写真	1	株式会社 共同通信社 代表取締役社長 佐藤雄二郎	「発掘された日本列島 2019」展の図録への掲載
13	貸出・展示 6月 1日	7月 10日	田井遺跡, 深瀬遺跡 出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(愛媛会場)
14	閲覧 6月 12日		矢野遺跡出土遺物	40	安斎 正人	個人研究
15	掲載 7月		大代古墳, 萩原2号 墳写真	5	鳴門市教育委員会 教育長 安田 修	鳴門市ウェブサイト「文化財」への掲載
16	出版物掲載 7月		加茂宮ノ前遺跡出土 遺物写真	21	永井 英彰	本への掲載
17	閲覧・撮影 7月 5日	7月 6日	矢野遺跡出土遺物	1,077	中野 良一	個人研究
18	閲覧 7月 10日		田井遺跡, トノ町遺跡, 宮ノ本遺跡, 新居見遺跡 出土遺物	102	海陽町教育委員会 教育長 三浦 良	『長国の埋蔵文化財 陸』への 展示資料調査

	申請様式		資料名等	点数	申請者	利用目的等
	開始日	終了日				
19	貸出・展示		田井遺跡, 深瀬遺跡出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(高知会場)
	7月11日	8月31日				
20	閲覧・撮影		大柿遺跡, 矢野遺跡出土遺物	40	徳島県立博物館 館長 新居美佐子	展示に関する資料調査
	7月11日	7月12日				
21	閲覧・撮影		矢野遺跡出土遺物	454	中野 良一	個人研究
	7月13日					
22	閲覧・撮影		トノ町遺跡出土遺物	122	島田 豊彰	個人研究
	7月13日					
23	出版物掲載		矢野遺跡, 観音寺遺跡, 敷地遺跡出土遺物写真	10	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	アワコウコ楽専門講座レジュメへの掲載
	7月14日					
24	その他(web教材利用)		横穴式石室, 竪穴式石室の模式図	2	株式会社 群企画 代表取締役社長 設楽 剛久	(株)リクルートが提供する学習情報サービスへの掲載
	7月20日					
25	閲覧・撮影		矢野遺跡, 蓮華谷古墳, 延命遺跡出土遺物	45	富井 眞	個人研究
	7月23日	7月24日				
26	出版物掲載		加茂宮ノ前遺跡写真	2	読売新聞社 東京本社 多可 政史	読売新聞朝刊文化面記事への掲載
	7月31日					
27	閲覧・撮影		大谷尻遺跡出土遺物	19	徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 館長 新居美佐子	展示に関する資料調査
	8月6日					
28	貸出		田井遺跡, トノ町遺跡, 宮ノ本遺跡, 新居見遺跡出土遺物	102	海陽町教育委員会 教育長 三浦 良	『長国の埋蔵文化財 陸』への展示
	8月19日	10月21日				
29	出版物掲載		大代古墳写真	1	鳴門市教育委員会 教育長 安田 修	国指定史跡「大代古墳」一般公開ポスターへの掲載
	8月20日					
30	閲覧・撮影		南庄遺跡出土遺物	1	高島 芳弘	個人研究
	8月21日					
31	貸出・撮影		丈六寺出土遺物	225	小松島市教育委員会 教育長 小野寺勉	『長国の埋蔵文化財 陸』への展示
	8月26日	10月14日				
32	その他(写真利用)		大井遺跡出土遺物写真	1	海陽町教育委員会 教育長 三浦 良	『長国の埋蔵文化財 陸』クリアファイルへの利用
	8月31日					
33	その他(写真利用)		牟岐喜来遺跡遺物写真	1	牟岐町教育委員会 教育長 峯野 高明	『長国の埋蔵文化財 陸』クリアファイルへの利用
	8月31日					
34	その他(写真利用)		寺山遺跡遺物写真	5	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	『長国の埋蔵文化財 陸』クリアファイルへの利用
	8月31日					
35	貸出・展示		寺山遺跡, 中庄東遺跡出土遺物	3,770	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	『長国の埋蔵文化財 陸』への展示
	8月31日	10月13日				
36	貸出		日吉谷遺跡・大柿遺跡出土遺物	72	牟岐町教育委員会 教育長 峯野 高明	『長国の埋蔵文化財 陸』への展示
	8月31日	10月13日				
37	展示・掲載		田井遺跡, 深瀬遺跡出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(高知会場)
	9月1日	9月26日				
38	閲覧・撮影		萩原1号墓, 萩原2号墓, 西山谷2号墳出土遺物	14	徳島市立考古資料館 館長 上野 見親	企画展に関する資料調査
	9月3日					
39	閲覧・撮影		田井遺跡出土遺物	1,301	公益財団法人 鹿児島県埋蔵文化財調査センター 中原 一成	類例調査
	9月4日					
40	閲覧・撮影		深瀬遺跡出土遺物	11	高島芳弘	個人研究
	9月12日					
41	出版物掲載		犬山天神山古墳写真	2	株式会社 グレイル 代表取締役 石川 夏子	「TJMBOOK いまこそ知りたい天皇と日本の始まり」への掲載
	9月20日					
42	貸出		萩原1号墓出土遺物	1	徳島市立考古資料館 館長 上野 見親	企画展への展示
	9月26日	11月1日				

	申請様式		資料名等	点数	申請者	利用目的等
	開始日	終了日				
43	貸出		萩原2号墓, 西山谷2号墳出土遺物	13	徳島市立考古資料館 館長 上野 見親	企画展への展示
	9月26日	12月3日				
44	借用・掲載		田井遺跡, 深瀬遺跡出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(香川会場)
	9月27日	11月30日				
45	閲覧・撮影・貸出		町口遺跡, トノ町遺跡出土遺物	23	島田 豊彰	個人研究
	9月28日	9月29日				
46	閲覧・撮影		宮ノ本遺跡, 大里遺跡, 大井遺跡出土遺物	327	北野 隆亮	個人研究
	9月30日					
47	貸出・出版物掲載		川西遺跡, 中島田遺跡出土遺物	4	徳島市立徳島城博物館 館長 根津 寿夫	特別展への展示及び掲載
	10月	12月				
48	出版物掲載		加茂宮ノ前遺跡現地説明会資料	1	株式会社 ジャパン通信情報センター 代表取締役 芹澤 義夫	「文化財発掘出土情報」への掲載
	10月1日					
49	閲覧・撮影		中庄東遺跡, 上喜来~蛭子中佐古遺跡出土遺物	47	小田木富慈美	個人研究
	10月19日					
50	閲覧・実測・撮影		カネガ谷遺跡, 矢野遺跡, 拝東遺跡出土遺物	14	ライアン・ジョセフ	個人研究
	10月23日					
51	貸出		大代古墳出土遺物	17	鳴門市教育委員会 教育長 安田 修	国指定史跡「大代古墳」一般公開への展示
	11月18日	12月20日				
52	出版物掲載		加茂宮ノ前遺跡出土遺物写真	1	朝日学生新聞社 取締役管理担当編集部長 松本 宏樹	朝日中高生新聞への掲載
	11月18日					
53	閲覧・撮影・実測		宝幢寺3号墳出土遺物	1	中村 優仁	個人研究
	11月21日					
54	閲覧・撮影		矢野遺跡, 名東遺跡, 鮎喰遺跡出土遺物	15	西本 和哉	個人研究
	11月24日					
55	閲覧		深瀬遺跡出土遺物	1	南 武志	個人研究
	11月29日					
56	借用・掲載		田井遺跡, 深瀬遺跡出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(香川会場)
	12月1日	12月19日				
57	借用・掲載		田井遺跡, 深瀬遺跡出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(徳島会場)
	12月20日	1月31日				
58	貸出・出版物掲載		大谷尻遺跡出土遺物	19	徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 館長 新居美佐子	企画展への展示など
	1月20日	3月25日				
59	展示・出版物掲載		大谷尻遺跡, 犬山天神山古墳写真	4	徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 館長 新居美佐子	企画展への展示, 図録への掲載
	1月20日	3月25日				
60	貸出・出版物掲載		犬山天神山古墳石棺レプリカ	1	徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 館長 新居美佐子	企画展への展示, 図録への掲載
	1月20日	3月25日				
61	出版物掲載		蓮華池遺跡出土遺物写真	1	株式会社 集英社 第2編集部 部長 神田 馨子	「学習まんが 日本の歴史(ポータブル版)1巻」(仮)への掲載
	1月20日					
62	出版物掲載		敷地遺跡写真	1	徳島市教育委員会 教育長 石井 博	「徳島市史第六巻」戦争編・治安編・災害編への掲載
	1月31日					
63	借用・掲載		田井遺跡, 深瀬遺跡出土遺物・写真	17	(公財) 徳島県埋蔵文化財センター 理事長 福家 清司	四国地区埋蔵文化財センター『発掘へんろ展』に係る展示(徳島会場)
	2月1日	3月18日				
64	出版物掲載		敷地遺跡出土遺物写真	1	徳島県立博物館 館長 新居美佐子	広報誌「文化の森通信」への掲載
	2月10日					
65	閲覧・撮影		観音寺遺跡出土遺物	38	徳島県立博物館 館長 新居美佐子	企画展の資料調査
	2月19日					
66	閲覧・撮影		円通寺遺跡出土遺物	194	徳島県立博物館 館長 新居美佐子	企画展の資料調査
	2月27日	2月28日				
67	出版物掲載		矢野遺跡出土遺物写真	1	株式会社 同成社 代表取締役 山脇由紀子	「玉からみた古墳時代の開始と社会変革」への掲載
	令和2年4月					

(6) 発掘調査における普及活動

発掘調査中の遺跡の調査成果を広く県民などに公開した。

① 遺跡名 加茂東原遺跡（東みよし町）

日時 令和元年11月16日（土）

主な内容 古墳時代初頭と飛鳥時代の集落から発見された遺構と遺物の公開

参加者 50名

(7) 教材等の貸出

移動教材セット等の貸出状況 4回

	団体名	人数	貸出日	返却日	教材名
1	美馬市教育委員会	137	4月16日	5月15日	移動教材セット
2	里浦小学校	26	4月16日	4月17日	移動教材セット
3	明神小学校	35	4月26日	4月28日	移動教材セット
4	美馬市教育委員会	30	8月2日	8月6日	移動教材セット

(8) 出前授業・体験等の実施 14回（参加者 575人）

	団体名	人数	実施日	内容
1	加茂名南小学校	87	5月10日 午前	移動教材セット・PPT
2	八万小学校	130	5月16日 午前	移動教材セット・DVD
3	高川原小学校	49	5月22日 午後	移動教材セット・PPT
4	大俣小学校	14	6月4日 午前	移動教材セット・PPT
5	つるぎ町立シルバー学園	30	7月17日 午後	勾玉づくり
6	椿公民館	20	7月26日 午前	移動教材セット・DVD
7	見能林公民館	30	7月30日 午後	勾玉づくり
8	加茂谷公民館	25	8月9日 午前	火おこし
9	板野南小学校	14	9月3日 午後	勾玉づくり
10	板野南小学校	14	9月10日 午後	勾玉づくり
11	三野中学校	47	11月19日 午後	木簡づくり
12	大津西小学校	27	11月20日 午前	勾玉づくり
13	大俣小学校	18	11月27日 午前	火おこし
14	大麻中学校	70	1月16日 午後	木簡づくり

（谷口）



歴史学習の様子



発掘へんろ『四国の風土と暮らし』展示の様子

徳島県埋蔵文化財センター年報 Vol. 31

—平成 31・令和元（2019）年度—

発行日 令和 2（2020）年6月30日

編集・発行 公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番 2
TEL（088）672-4545

HP <http://www.tokushima-maibun.net>
E-mail awapac@tokushima-maibun.net

印刷 徳島県教育印刷株式会社